がんばれいきお君

大きくなったら恩返し

白い魔の手で痛めつけられたS部落のAさん一家五人は、生活に追われていましたが、福祉事務所では援護物資を贈って励ましたところ、小学六年生になる児童から「大きくなって社会のためにやく立ってご恩を返します」と感謝の手紙が寄せられほろりとさせられた。

一月二十三日から降りだした雪は、すっぽりと家までおおう豪雪となり、交通は全線マヒ状態に陥り、白根市は白い壁でとざされた〝陸の孤島〟となりました。

仂くといえば雪落しで、市民は雪と戦うことに疲れはてしまいました。

ほそぼそと、その日ぐらしの家庭に容赦なく襲いかかる生活の苦しさは、日一日とたかまり路頭に迷うほかありません。市の福祉事務所ではさっそく困っている家庭へ、雪害援護の手をさしのべて励ましたところ、たどたどしい文字で綴られた一枚のはがきが寄せられました。

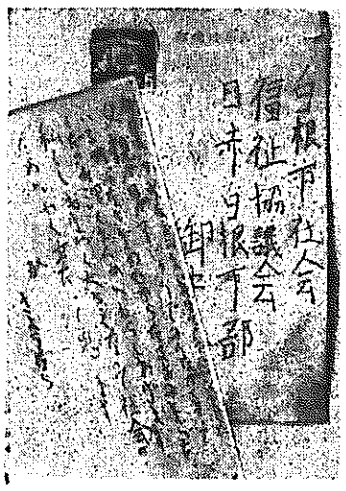
× × ×

今日はいろいろなおみまいありがとうございました。父親が目が不じゅうでみんながこまっている時、みなさまの心からなるおみまいをくだされ、深くおんれいもうしあげます。私もはやく大きくなって社会のためにやく立ちたいと思います。終　さようなら

いきお【原文のまま】

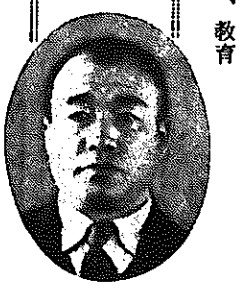
× × ×

市内S小学校六年生いきお君の心をこめた手紙に、感激した市長はカバン、学用品を贈り「大雪なんかに負けないように……」と、励ましました。



市民の茶の間を

公民館長
市立図書館長　斉藤愿一



このたび、わたくしは公民館と図書館のしごとを引き受けることになりました。

諸先輩の残された功績をつぎ、市民のみなさんのご指導によりまして、このしごとをしっかりとおしすすめてゆきたいと願っています。

公民館の機構が変わって三年過ぎましたが、それぞれの地域にあった活動を展開しています。

社会教育活動の範囲も広くなり、いまではレクリエーション行事を主としたものが、人間の形成を考えて行く〓社会教育活動に重点をおいたものになってきました。

公民館は市民の茶の間であるとともに、知性と教養をたかめる場で、さらに郷土の記録、模型、各種産業発展の資料などが備えられ文化、教育の市のセンターとしての館〔やかた〕でありたいと思います。時代に対応するために、市の発展をすすめるためにも、その底力を生みだす広場である公民館の、館の建設こそ急務でなければならないとおもいます。

公民館が親しまれる茶の間として、また楽しい、いこいの場となるよう心がけたいとおもいますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

考えます。

わたくしたちは地域の要望にこたえて指導に、助言に日夜いとわず活動をつづけていますが、職員がよりよくしごとのできるよう、専任職員の倍増研修、対遇などをよく考えなければならないとおもいます。

春の交通安全運動

5月11日～20日まで

白根市の交通事故を**ゼロ**にするため、次のことにご協力ください。

○正しい運転、正しい歩行
○道路で遊ばず、物をおかない
○酒を飲んだら運転しない

酔っぱらい　カミナリ族など

小暴力追放に協力を……

白根警察署

こわい、イヤな思いをせず自分の町を歩きたい。ところが現実は、これと反対に粗暴的、野蛮（やばん）的、小暴力、迷惑ごとと多くあります。日ごろよく目にし耳にすることで……

◎映画館の暗がりで女性の胸やしりにわざとさわる。
◎スピード制限を無視し、泥水をはね飛ばすカミナリ運転
◎道路をフラつき、卑しいことばで女性にからみつく。
◎交通の妨害をしたりする酔っぱらい。
◎顔をきかせて乗車行列に割り込む。
◎「ヤレ、ヤレ」「たたきのめせ」などと、他人の傷害をけしかけるヤジウマ。
◎堀や川にゴミやふん尿をすてる。
◎いんねんをつけてユスリ、タカリをする。
◎便所、風呂場をのぞき見るデバガメ。
◎街灯や看板、表札、ポストなどにいたずらをする。
◎人にかみつくような犬を放し飼いにしている。

このような小暴的、迷惑ごとは直接関係のないかぎり見のがされ、放任されています。このささやかなことが、社会を住みにくく暗いものにしています。これは、わたくしたちのなかに自分たちの社会は自分たちで守ろう、よくしょうという責任感がかけているためではないでしょうか。

社会はわたくしたちのものです。警察署では強く取り締ることになりました。みんなが話しや連続ダイヤルはみんなの損です

いらないなが話しはみんなの迷惑です。

相手が話し中で、つづけてダイヤルを回しても、ほかからかけてもつながりません。二～三分待ってからかけましょう。

電話のエチケット

話がすんだら……しずかに受話器をかけましょう。ガチャンと乱暴にかけると先方にいやな感じを与えます。また受話器がはずれたりすると故障の原因にもなります。

電報を、あなたの電話からだすときは一一五番です。

まず番号をたしかめて

電話をかけるときは、電話番号簿（ぼ）でよく番号をたしかめてからかけましょう。

自分から先に名のること

電話にでたら、すぐ「ハイ○○でございます」と自分から名のりましょう。たいへん感じの良いもので、すぐ用件にうつることができます。

ないしょ話は……

通話中にそばにいる人と相談するときは、送話口を手でふさいで話しましょう。こちらの話がつつぬけに先方へ聞えるのは、ていさいのよいものではありません。

で手をつなぎ力を合わせて絶滅しましょう。

青少年保護育成運動　強調月間

健全な環境づくり

五月一日から全国的に展開されるあすをになう青少年の保護育成運動の目標が次のとおり決りました。

(1)年少者非行の防止

青少年をとりまく有害なものをとりのぞき、友だち関係のあり方、グループ活動、遊び場など健全な環境を作り、未然に防止する。

(2)家庭教育による公徳心を高める

家庭の楽しいだんらんの場をとおし教育の機会を多く与えて教育、指導する。

(3)勤労青少年の福祉増進

地域団体や職場の協力による非行防止の活動をすすめる。

この三つの目標は、来年の三月まで実施される青少年運動の歩みへの焦点となるものです。だんだん非行年令が低くなってきていますが、青少年が正しく、明るく、すこやかに成長できるよう、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

白根市恒例の空の祭典、（タコ）凧合戦が本年も六月五日（水曜）から九日（日曜）までの五日間行なわれることになりました。みんなで晴天、北風の吹くことを祈りましょう。

白根市縦断

白根市に住みながら、白根にあるもので、市民のみなさんが知らないもの、知りたいものをペンとカメラで紹介しようと編集部で企画しました。題して白根市縦断

ゴミ焼却場

【1】

ジンカイ焼却場――というといかにも整備された近代的なゴミの処理場のように聞こえますが、市のゴミ処理場は前時代的なゴミヤキ場と表現したほうがピッタリするくらい、みすぼらしいものです。鼻をつく悪臭と、ハエの群れは、いまではメッタに見ることのできないものです。

このジンカイ焼却場は昭和十年に作られたもので、当時は焼却能力が五トンくらいもありました。しかし、三十年近くもせっせと仂き続けたものですからメッキリ老巧化し能力も落ちました。いまでは日に二トンがやっとです。

ゴミの量は白根地区でも日に五トンもあるので、とても焼却しきれず野天処理や川、せまい堀と投げ捨てられます。夏生センターの建設は新しい都市への第一歩でもある」とひとみを輝かして語りました。

そうすれば青空焼却もなくなり堀や土堤にゴミを捨てることもなくハエも減ることでしょう。とかく目立たない下水や汚物の処理は、下着みたいなもので背広が立派でも、下着が汚れていたら気持のよいはずがありません。ゴミ焼場もことしで新しく生れ変わりますが、わたしたちの身の回りの衛生も、一段と向上することでしょう。

―いまのゴミ焼場―

これについて吉沢市長は「都市〔まち〕の実現によって本格的な都市造りがなされるが、衛

図書館だより　読書

山にハイキングに行楽シーズンがきました。旅行を楽しむ人たちに、ぜひおすすめしたい書物をご紹介いたします。

大和勇三著
「こころの事典」
「新聞紙一枚の哲学」
（今日の教養選書から）

ある日の列車の中のこと、山登りの帰りとみえる若い男女の一団が乗りこんだ。お互いによび合って、席をとってやっていたが、地面に置いた泥つきのリックサックを座席の上にどっかりとおろした。あとに座る人たちの迷惑はどうだろうか……

次の駅でヤミ屋ふうのおかみさんが乗った。あまりきれいでもない大きな荷物をやっこらさと座席の上におろした。しかし、このおばさん荷をおろす前にふところから、しわくちゃな新聞紙を取りだして、座席の上にまず広げるという準備を忘れなかった…ちょっとした心づかいが人の目に美しく写ります。

旅行をより楽しくする良書が図書館に多く用意されてありますから、ご利用ください。

くらしのメモ

【五　月】

一日メーデー、三日憲法記念日、五日子どもの日と休日が続きます。

自然を求めてでかけるのも、ノイローゼ追放によい治療法です。お料理では、そらまめ、ふき、たけの子、わかめと、おいしく初夏を味わういちごも最盛期です。生野菜は中性洗剤でよく洗って、寄生虫に注意しましょう。

今月の半ばすぎには衣服の虫が活躍します。防虫剤はたっぷりと入れましょう。

また梅雨に備えてタンスや衣装箱に防湿剤を入れましょう。住まいは雨もり、水はけを点検しトヨの穴などセロテープをはって水の流れのよいようにしておきましょう。